

ひがし

No. 215

'53 9 / 20

人口の動き

— 8月末住民登録人口から

世帯数	953
人口	3,869
転入	6
転出	4
出生	6
死亡	5

先月と比較して 3人増
昨年同月と比較して 66人増

広報

しらかわ

発行 岐阜県加茂郡東白川村

編集 / 企画広報課

印刷 / 関市中部印刷所

若い者には まだ負けぬ

速いスピードで
高齢化する人口は
将来、私たちにも
共通する問題とい
えます。

『若い者にはま
だ負けないぞ』と
ばかりに運動する
お年寄りの姿は、
たのもしい限りで
す。

— 9月15日老人まつりにて —

主な内容

- 私の望む老人福祉… P2~4
- 川の清掃作業のもよう… P5
- 消防操法大会のもよう P 6
- 国民年金の特例納付… P 7
- 寄稿—食習慣アンケート
に答えて… P 8
- 県茶業振興大会の
もよう… P 9
- 住宅統計調査にご協力を
…………… P10
- 村誌編さん室だより… P11
- ふるさとへの便り …… P12
- けいじ板は P 2・3 の下欄



みんなで築こう豊かな老後

私の望む老人福祉

老人クラブ会長に聞く

九月十五日は「敬老の日」です。この日から恒例の老人福祉週間が始まり、今年も老人福祉法制定十五周年を迎え「みんなで築こう豊かな老後」と題して、全国各地でいろいろな行事が開催されました。私たちが村でも、十五日に四回目の老人まつりが計画され行われました。本号ではこの機会に村内各老人クラブの会長さんいろいろとお聞きしました。

- ①老人福祉行政、その他行政に望まれること。
- ②現在の生きがいは何ですか。
- ③各老人クラブは今後何を重点に活動されますか。
- ④その他、特に訴えたいこと。

連合会長



日向 桂川 一さん(70歳)

①以前聞いた話には「福祉」といのは物や金だけのものでなく、もっと精神的なことが必要だ」といわれましたが私も同感です。福祉と

の人たちの暖かい思いやりも大切なことではないでしょうか。まだ年金が支給される前、私が老人クラブに入ったころの話ですが、これも講話の中で「家庭の主婦はお年寄りに小使を渡しているだろうか。せめて月に千円でも二千円でも渡してくれるようにならたら。」といわれたことが思い出されます。

その後二年くらいで年金が支給されるようになり、現在では当初の十倍以上ものお金がもらえるようになりました。これも物質的なものも大切ですが、精神的に老人を大切にすると「敬老の精神」を持ってくれたらと願っています。

②私は生きがいについて、健康でみんなのために働いたり、みんなのためになることができればと考えます。以前若い人の生きがいを調べたら、仕事より趣味やレジャーに生きがいを感じている人のほうが多いという記事を読んだことがあります。ですが、働いている人は仕事に生きがいを感じることが大切ではないでしょうか。

③連合会としての事業は、老人まつり、白寿の発行、一泊旅行があります。今年も他町村(白川)との交換会も計画しています。連合会となると人の数も多くありますから、今後は各クラブの計画に注目したいと思えます。



神付 中島 礼太郎さん(76歳)

常盤会

①老人福祉については十分やってもらえるようになり、特に希望や要望はありませんが、私たちは健康には心配なことが多いので、現在保健婦さんをお願いして年に一回健康相談を行っています。これをもう一回くらい増やしてほしいと思います。

②山の手入れや畑にものを作ることも楽しみですが、私は旅行することが一番楽しみであり現在の生きがいです。③私のクラブでは、四年前から山を起こしてひのき苗作りをして収穫をあげています。わずかな収益ですが、みんな話し合いの場として今後も続けたいと考えています。

けいせいぼん



戸籍の窓 (八月)

誕生おめでとう
ございます。

(中谷) 松島 光夫(平) 咲子(長女)	(加舎尾) 新田 久(美保) 美保(三女)	(下野) 今井 英俊(り) 長女	(曲坂) 今井 章(大い) 長男	(平) 安江 順二(恵え) 美(二)女	(中谷) 安江 博志(妙え) 長女
安江 柳一 76歳(平)	若井 幸二 73歳(平)	村雲 泰六 90歳(柏本)	安江 道 79歳(曲坂)	桂川 かく 63歳(日向)	

現金三万二千五百一十円
東白川明社推進協議会

現金二万三千七百円
立正佼成会東白川地区会員

現金五千円 東白川キリスト協
会

善意の寄付紹介「敬称略」
(社会福祉へ)

おくやみ
申しあげます

福寿会



下親田 田盛松さん (77歳)
出口

①老人福祉は、行政として十分やっていただけになり、満足している人もありますが、この間も県の大会で年金額三万円嘆願を決議してきたわけです。

人によって三万円で過ぎる人もあれば、その金で生活しなければならぬ人もあります。最低の生活ができる程度の額が許されるなら、増額してほしいと私は考えます。

②老人福祉年金ができ、支給される以前は、年寄りの小使いという問題で、「親子の断絶」とまでいわれた時代がありました。そんなに多く使うわけではないと思いますが、年寄りが小使いをもらうということが、親子関係を悪くしていたようです。

しかし、年金がもらえるようになってからはそうしたことも聞かれなくなり、こうした意味では年金は効果のあったことだし、老後の生きがいにも結びつくものだと考えます。

③老人クラブはあらゆる機会をとらえ、いろいろなことをやる必要があると思っています。第一に健康と明るい家庭づくりが老人の幸せにつながることを考えてやっています。

います。事業としてはレクリエーションや健康相談・酒宴を設けての話し合いが主なものです。みんなが寄り集って話をするということが、一番大切なことだと思っております。

明清会



平 安江繁一さん (76歳)

①郡の老人クラブ連合会の役員会では、老人福祉の中のいわゆる年金を三万円にアップしてもらいように嘆願するということが決議されましたが、私としては現在のままで十分だと思っていますし、行政が老人福祉ということに濃厚になり過ぎてはいないかとも思います。

こうした状態が続くと、二十年以上先には役に立たない老人ができてしまうのではないかと不安になります。

ですから、老人福祉ということについては、現在のままでけっこうだと思っています。

②円満な家庭の中で暮らせることが、私たち老人の生きがいではないかと常に思っています。

「家の仕事は何もしない。年金をもらっているから遊ぶのにも不自由しない。」ということをたまたま話に聞いて非常に憤慨しています。

私は暇のある限り、体の続く限り家のことを一生けんめいやるという考えで、現在も草刈りや草むしりをしていきます。こうしたことで、若い人も年寄りを大切にしながら、若くして思ってくれますし、私も当然やらねばと思っています。

私たち老人が、家族に大切にしてもらいには、老人がそのようにしむけることが必要ではないでしょうか。

私は暇のある限り、体の続く限り家のことを一生けんめいやるという考えで、現在も草刈りや草むしりをしていきます。こうしたことで、若い人も年寄りを大切にしながら、若くして思ってくれますし、私も当然やらねばと思っています。

清楽会



西 洞 安江和吉さん (67歳)

①老人クラブの今後の方針については、いろいろ考えてはいます。現在のところでは、慰霊塔と南無阿弥陀仏の掃除を月一回、そのほかには何年目かにクラブ員であった人の供養をしています。

②福祉行政が良くなり過ぎると、かえって楽過ぎてだらしない人間になってしまおうと思います。ですから私は老人福祉行政については、現在のままでまあ満足しています。

また、年金額が引き上げられればそれなりに、若い人たちの負担が増えるということも私たちは頭においていなければいけないと思います。

現在の福祉行政は物質的福祉であって精神的なものが乏しいように思います。今後は精神的福祉も同時に充実させてほしいと希望します。

③生きがいというのは、個人、社会、行政などそれぞれにあることで大変むづかしいものだと思います。老人クラブとしては、趣味に生きがいを求められるいろいろなとを考えています。

たとえば、現在行っている押し葉・押し花などです。私個人では歌舞伎・盆栽それに老人クラブ員としていろいろなやらせていただくことが生きがいです。

④今後の老人クラブの活動方針は特に目新しいものを企画する計画はなく、今までやってきたことを続けます。

考え方としては、クラブ員は六十代から九十に近い人までありますから、これらすべての人が生きがいを求められ、喜びとなるようにして行きたいと思っています。

⑤そのほか行政にお願いしたいことは、老人と若い人とが話し合う機会をもう少し企画してほしいということです。

現在でも家庭の中で若い人と老人との間に深い溝があるという事例もあります。家庭はひとつのグループとして何でも話し合える場ではなくてはなりません。

若い人も老人もお互いに理解し合えば自然に明るく楽しい家庭ができるのではないのでしょうか。

（社会教育費へ）
現金二千円―東白川青年団
（社会福祉協議会へ）
現金十万円―桂川伊三（日向）

■中電からのお知らせ

台風シーズンがやってききました。台風の被害を最小限に食い止めるため、十分な準備をしておきましょう。

台風前の準備

情報をよく聞き、懐中電灯・トランジスタラジオなどを準備し、電池の有無を点検しておきましょう。

▲補強はしっかりと▼
テレビのアンテナや煙突・看板はしっかりと補強しておきましょう。補強のため屋根などに上がる際には、近くの電線に触れないよう十分注意してください。

▲停電したら▼
電気器具をつけっぱなしにしておくと復旧送電されたとき、自動的に働いてケガや火災の原因となります。停電したら使用中の器具のスイッチは切りまします。

▲異状をみつけたら▼
切れた電線には絶対触れないように。もし切れた電線を見つけたらお近くの中部電力へ。

そろって健在な2夫婦ら

村長が高齢者を訪問

恒例の高齢者訪問が9月13日に行われ、数え年88歳以上のお年寄りのかたがた26人を村長が訪問し、長寿を祝福し今までのご苦勞をねぎらいました。

今年88歳の人には、村長直筆の白扇が送られ、そのほか全員の人に記念品としてはんでんが送られました。

また、満88歳になられた7人のお年寄りには、岐阜県知事から金一封とお祝いのことばが送られ、村長から伝達されました。

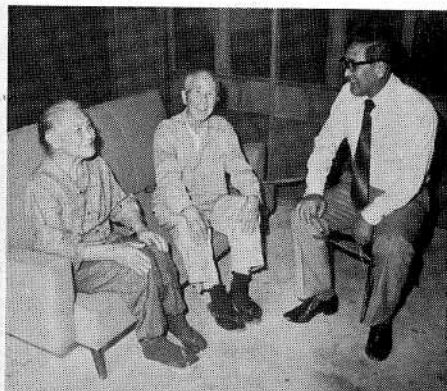
今年は夫婦そろって88歳以上で健在という中谷の小池峯吉さん、こぎんさん夫婦、大沢の今井悦次郎さん、志きさん夫婦もあり長寿の喜びもひとしおのことでしょう。

本号でお聞きしたように、老人クラブでは奉仕作業や健康相談、趣味と実益を兼ねたひのき苗作りなど、活発な活動が行われています。

わが国は、世界でもトップクラスの長寿国で、現在、65歳以上のお年寄りは979万人といわれています。そして22年後の昭和75年には1900万人を超えると推定されています。

今は若くても老人になって行くことは必然的な運命ですから「老人問題」はすべての人に共通する問題です。

私たちひとりひとりが、豊かな老後を過ごすためにはどうしたらよいか、世代を超えた話し合いの場を設け、話し合いの輪をひろげる必要があるといえましょう。



◁中谷の小池さん夫婦



◁大沢の今井さん夫婦

高砂会



黒川 次郎さん (72歳)

会不安を持つものです。私は明治という時代に生まれ、戦時中のいろいろな困難に耐えてきました。平和になった今日でも国がある限り愛国心は必要です。国に報いる心も必要だと思っています。

②私は若い時から山を育てる、山を作るということに非常に執念を持ってやってきました。体力的に衰えてきた現在でも山の手入れに掛けています。

そのほかには、魚を釣ることがあげられます。ですから私の生きがいは山と川ということになります。

③楽しい会合にすることを念頭において老人クラブを運営して行くと考えています。

出席が悪いというようなことも

寿会



相本 順吉さん (73歳)

いわれますが、会員が出席することを楽しみにするような企画も必要です。行事は長寿者の年祝い・墓掃除・日帰り旅行・健康相談などが現在の主なものですが、今後も続けたいと思います。

①老人福祉行政や、そのほか行政全般についても特に意見や要望はありません。昔と違って私たちは年金の支給を受けており、けっこうなことと思っています。

②年をとると消極的になりがちで

長寿会



日向 幸市さん (74歳)

仕事に打ち込むという機会が少なくなります。ですから、野菜を作ったり盆栽をいじったりという趣味に生きることが現在の私の生きがいです。

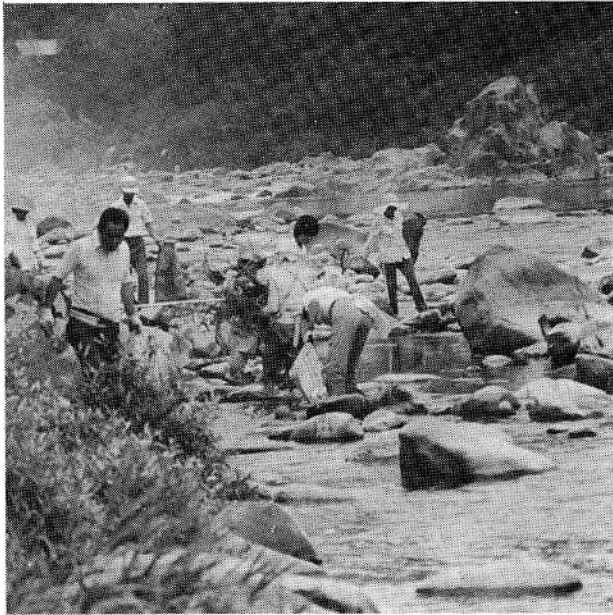
③社会のためになることを...。と思いますが、会員の方に負担をかけてはいけませんから、前会長さんがやってこられたことを今後も続けようと思っています。行事としては、お墓掃除やほろき作りなどです。

④私は昨年会長になったわけですが特に活動方針について考えたことはありません。ただ、以前から行っている老人の山の手入れは続けていますし、健康相談なども行っており、今後もこれを続けたいと思っています。

川の清掃作業

明社推進員ら約600人

清流白川をいつまでも



△川の清掃を行う明社推進員ら

村の中央を流れ郷土の誇りともいえる清く美しい「白川」も年々生活環境の変化とともに汚染され、特に空かん・ビン類などの投げ捨てが目立ち、このまま放っておくと濁流白川にもなりかねません。こうした現状にたまりかねた、東白川村明のい社会づくり推進協議会（会長今井好美さん）では、村内の小中学校PTA・青年団・婦人会・子ども会・漁業組合・ジュニアリーダークラブ・ニューモラル友の会など各種機関、団体の協力を得て九月三日河川の清掃作業を行いました。

当日は、あいにくの曇天でしたが午前七時三十分には各集合場所へはおよそ六百人が集会。村内二十か所のせぎや測を中心を持ちよった肥料袋などへ空かん・ビン類を拾い入れる作業を開始しました。ごみの中には、ワイヤー・製材所で使うノコギリの刃・洗たく機自転車など袋詰めできないものも

多くありました。

越原の杉田屋橋付近では、数年前川へ転落し、豪雨による大水で押し流されてきていた自動車のタイヤがひっかかかっていましたが人の力では何ともなりません。ところが、この機会にぜひにと越原青年団員らがトラックを使って引き上げ、美観を損なう大物を一掃してくれました。

五トンを超えるごみ 個々の自覚が必要

袋に詰められた燃えないごみは県道や村道の路側に出され、収集には神土、越原、五加の各地区青年団員・明社推進員・ジュニアリーダークラブ員があたり、選別作業を行って各地区の集積場に積み上げました。

ちなみにこの日集められたごみは、村が二か月ごとに行っている不燃物収集量一回分のおよそ半分に当たる五トンを超えるものと思われる膨大な量です。

それにしても多くのごみに驚くばかりです。これらは、あゆの友釣り、キャンプなど外来者の行楽で汚染されたものだけでなく、む

しろ地元住民の「自分ひとりくらい」という安易な考えで捨てたごみが積み重なったといってもよいものが以外に多く目につきました。

今後村や自然保護委員では、こうした河川汚濁の根源となる行為を監視するいっほり、住民の環境保全意識の高揚を図りたいと考えています。

また、明社推進協も初めての試みで多くの協力を得た今年を足がかりとして、村ぐるみで「清流白川」を守る運動を進めようと計画しています。

今回集められたごみは、ほんの一部ですが、ほんの一部分に見えない砂の中や石かげにはまだまだ多くのごみがあると思います。どんなに清掃作業をしたところでいっほりでは空かん・空ビンなど不法投棄するということではいつまでたっても進歩がありません。私たちは、この機会にも

▽集まったごみの一部



▽選別作業する青年団員たち



う一度郷土の美しい自然を守ることにについて考えてみる必要があります。単に行政の指導に頼るばかりでなく住民ひとりひとりが監視員となって、環境美化に努めたいものです。

消防操法大会

県で惜しくも八位

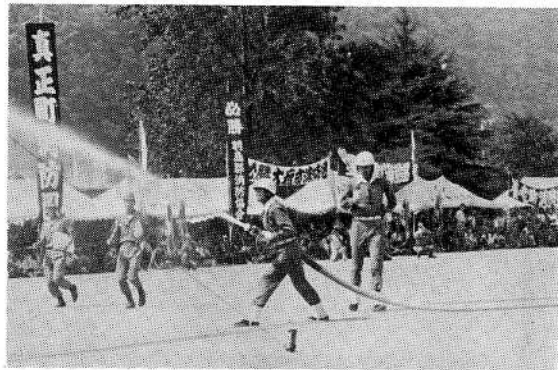
村大会

第一ポンプが優勝
自動車は第三分団

去る八月六日坂祝町で開催された第二十七回、岐阜県消防操法大会へ加茂郡から、開催地坂祝町と今年郡大会でみごと優勝を果たした本村消防団の第十一ポンプが出場しました。
また、八月二十七日東白川村消防操法大会が総合運動場で行われ、小型動力ポンプ十三台と自動車ポンプ二台がそれぞれの部門で日頃の訓練の成果を競い合いました。

県大会へ出場した第三分団第十一ポンプは、県内各郡市で勝ち残った三十一ポンプの中で、し

かも出場順位など数々の不利な条件をのりこえて第八位に入賞しました。



△県大会へ出場した第1ポンプ

今大会は今年で二十七回目を迎えて地元坂祝で開催されただけに、本村消防団の意気込みも高く、連日連夜の訓練はもちろん他郡のポンプ操法の見学・県指導員による指導など必勝を期していたものです。

「出場順位一番加茂郡東白川村消防団」のアナウンスのあとメンバーが紹介され、指揮者以下四人のポンプ用員による操法が始まりました。放水六十秒、徹収百秒という厳しい基準タイムの中で確実に迅速な操作、行動などきびしく採点されました。



△小型動力ポンプの部で優勝した第1分団
第1ポンプの操法

いっぽう、村消防操法大会は、八月二十七日東白川総合運動場で開かれました。

「初秋とはいえ残暑の厳しい中で第三分団自動車ポンプの操法を皮切りに始められ、団員らは汗だくになりながら日夜訓練した成果を競い合いました。

県の指導員の山田さんら六人の審査員による厳しい審査採点の結果、

本村消防団も上位入賞は逃したものの、八位に入賞できたことは日ごろの訓練と、伝統ある東白川村消防団の心意気といえます。

また、団員の固いチームワークとそれを支える村の人たちの理解と協力があることを忘れてはなりません。こうしたことが土台になって、不時の火災や災害に対し機敏で適確な対処ができ、明るい村づくりにつながっているものといえます。

県大会に出場したメンバーを紹介します。

指揮者 安江 廣文(大明神)
一番員 安江 春幸(栃山)
二番員 安江 常利(陰地)
三番員 安江 好成(栃山)

自動車ポンプの部では第三分団が、小型動力ポンプの部では第一分団第十一ポンプがそれぞれ優勝しました。

この大会は、第二十三回加茂郡消防操法大会(昭和五十四年度)出場の選考も兼ねており、優勝したポンプが出場することになります。

▽第3分団自動車ポンプのメンバー



大会は、先の県大会へ出場した第三分団第十一ポンプの操法ひろうで幕を閉じましたが、年々向上する操法技術と士気の高揚が目立ち、郷土の守り手としての消防団の今後に大きな期待が持たれています。

上位入賞ポンプ
(自動車ポンプの部)
優勝 第三分団自動車ポンプ
二位 第一分団自動車ポンプ
(小型動力ポンプの部)
優勝 第一分団第一ポンプ
二位 第一分団第三ポンプ
三位 第三分団第十三ポンプ
四位 第一分団第六ポンプ
五位 第二分団第十四ポンプ

年金権がよみがえる

国民年金の特例納付

国民年金制度普及推進月間

私たちの老後の暮らしを支える国民年金制度が昭和三十六年に発足して今年で十七年。この三月で加入者は二千七百二十万人を数え受給者は、福祉年金を含めて九百二十万人になっています。

しかし「国民皆年金」といわれながらも、まだ加入していない方がいます。十月は「国民年金制度普及推進月間」です。この機会にあらためて、国民年金について考えてみましょう。

国民年金は、原則として二十五年以上保険料を納めない、老齢年金が受けられません。それが、ちょっとした不注意でせつかくの年金が受けられなくなってしまうたら、何にもなりません。



年金が受けられないいわゆる「無年金者」になつてしまいませんか。国民年金の特例納付をした人たちに、

統合小学校建設は、昭和五十三年度と五十四年度の継続事業として計画中でしたが、このほど国県の認可があり、いよいよ建築工事に着手する運びとなりました。

去る九月六日、建設業者十五社を指名し、工事入札が行われましたが落札に至らず、その後規定に従って最低額入札者フジタ工業株式会社名古屋支店と交渉の結果、五億九千八百五十万円で工事請負契約が結ばれました。

引き続き九月九日議会定例会で契約締結が議決され、工事請負契約が成立しました。

九月十八日午後、関係者百三十余名参加のもとに起工式が行われ工事開始となりました。

新校舎の完成は、昭和五十四年十二月末の予定で、その後三か月の移転などの準備期間を経て五十五年四月開校の運びとなります。

校舎棟 鉄筋コンクリート二

階建て三千四十四平方
管理棟 鉄筋コンクリート平屋
建て七百九十六平方
学校食堂棟 鉄筋コンクリート平屋建て六百八平方

統合小建築事業

5億9850万円で

フジタ工業と契約成立

体育器具庫 屋外便所などの付
属建て物百二十三平方
付帯工事など
暖房設備・水源施設・貯水槽・敷地内排水設備と舗装

もう一度年金受給のチャンスをもつて、というものが「特例納付」です。つまり国民年金の当然加入期間のうち、時効によって保険料が納められなくなっている過去の滞納期間について、一か月四千円の保

険料を昭和五十三年七月から五十五年六月三十日まで、一括または分割で納めれば、年金が受けられるようになるのです。特例納付をしたあとは、六十歳になるまで、月額二千七百三十円

- ① 広い敷地を活用し、平屋建てまたは二階建ての理想的な小学校とした。
 - ② 全校児童が同時に食事のできる食堂（集会など多目的に利用できる）を設置することとした。
 - ③ 多様な学習形態に対応できる配慮をした。（オープン・プランスタイル方式採用）
 - ④ 児童にゆとりのある充実した学校生活を送らせるため中庭や遊びの森など遊び場と自然との触れ合いの場を多くした。
- 運動場整備・段差階段利用観覧席・国旗掲揚塔・植樹造園・遊具体育器具・中庭整備（岩石園・池・屋外ステージ付き広場・小鳥小屋）・運動場フェンス・その他備品など（既存小学校からの持ち込み分）を除いた新調分の主なものを除いた新調分の主なもの）食堂テーブル椅子（三百六十人分）・図工室、理科室、家庭科調理室の各実習台・書棚・教卓ワークスペース用デスク、カーテン・暗幕・その他新しい小学校の特色
- そのほか、国民年金について詳しくお知りになりたい方は、役場民生課（有線二一六二番）へおたずねください。



岐大医学部衛生学教室
成田栄養士

成田栄養士によるお答え

の四回目です。

今回は酸性食品・アルカリ性食品についてのお答えです。

質問
酸性食品にかたよらないようにアルカリ性食品も多くとるようにと言われましたが、いったいどういうことが詳しくお知らせください。

解答

今までも何回となく食生活の基本はバランスよく食べることを言いましたが、今回の質問にありまず酸性食品・アルカリ性食品という言葉も、結局はバランスよく食べるための一つの手引といつてよいでしょう。

一般にも広く知られているように、従来は酸性食品・アルカリ性食品についてかなり積極的に指導がなされてきましたが、現在はあまり重要視されていません。

というのは、人間の体は健康な身体では生理的に内部環境を常に微アルカリ性に保とうとする働きが備わっているため、少々のかたよりは自然に是正されるようになっています。

これがいったん病気になるたりすると恒常作用がうまく働かないことがあって、食事の質が影響す

るかも知れません。しかし健康である場合には、あまり酸性食品とかアルカリ性食品とかにとらわれず幅広い食品の中からバランスよく食べる心がけが必要です。

しいて言えば酸性食品の多くは肉・魚・卵・牛乳に相当し、アルカリ性食品の多くは野菜類に相当します。また酸性食品・アルカリ性食品という分け方は、食品の一面的な分類の仕方にかすぎません

人間に例えると、背の高さだけで二群に分けているようなものです。背の高い人の中には、男性も女性もいるし、長髪の人も短髪の人もいます。誰とでも仲良くすることと同様に、一面からだけみてバランスよく食べることに固執することなく、広い食品全般の中からバランスよく食べることを考えてください。

こういうことから一回の食事には食品の数を多く使うということには意義深いものと考えられます。食品数を多くするということは、一種類の食品を一度にたくさん食べないということに通じます。

毎食種類を多くする工夫として私が実行していることを二・三紹介しますと……

みそしるやすまし汁の実は最低二種類多くても三種類にし、さらに三つ葉やきざみねぎをおとしますまたあえ物、酢の物、サラダ(サラダも一種のあえ物)マヨネーズ(あえ)などは最低三種類で考え、その上に天盛りとしてこまやきさみ

のりなどを使いますこの場合しるの実と同じ種類のものは使わず使った場合にはその分は数えませんが五目炊めなどはその名のとおりに五種類使えばけっこうですが、たいていは八種類くらい考慮しています。またいなり寿司を作るときにはごまとちりめんじゃこを混ぜた酢飯にしています。酢の物にはときどきごま油をおとして、中華風酢の物にしています。

以上が私の実行例です。

ところで、アンケートの中に「みそしるの中にサラダ油をおとしたりスキムミルクを入れたりする」という意見がありました。これらも油・牛乳類の不足している時の良い知恵だと思えます。またスキムミルクは、カレーライスやシチュー肉だんご、コロッケなどに入れるのもよい方法だと思えます。このように、一汁二菜とか、一汁三菜にすると十分だと思えます。

ニキビ

「若さの証明」みたいに言われてきたニキビも、実はニキビのできている人の四割くらいは皮膚の中にダニが巣くってニキビになっており、この傾向はここ数年来急激に増えているという研究が大坂・回生病院の有賀・皮膚部長によって発表されています。

犯人のダニは、全長〇・一ミリ程度で目にはみえませんが、母親のほおずりでもらったらしい満一歳の赤ん坊から七十代のおじいちゃん、おばあちゃんまで年齢層は広く分布しています。

ただし、女性が多く男性の三倍だということです。退治には沈降イオウが効くそうです。

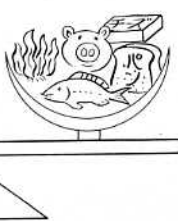
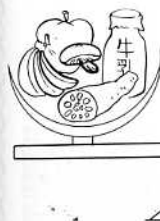
タタミ

「タタミと女房は新しいほうがいい」などといいますが、タタミの新しいのは、足ざわりが違わうし、關草(いぐさ)の持つ野のかおりがただよ、気分がさわやかになるものです。新品にこしたことはないのですが、表替えだけでも一畳四五千円もする昨今では、簡単に取り替えることは大変です。

ふだんの手入れをよくし、裏返しは三年に一度、表替えは五年に一度ぐらいしておくのが節約時代の心がけというものでしょう。

アルカリ性食品

酸性食品



季節の話題

季節の話題

味と香りの白川茶

第九回県茶業振興大会で

農林大臣賞ほか上位独占

第九回岐阜県茶業振興大会は、八月三十日中津川市文化会館で開催されました。
本村からは約八十名の茶業農家と黒瀾茶業婦人講座生が三十名参加しました。

この大会席上では昭和五十三年度岐阜県茶総合品評会の表彰式が行われ、本村出品茶は一等一席（農林大臣賞）をはじめ、一等十一点のうち六席、三等二点に入賞し高い入賞率を示しました。
今年からは茶品評会の方法が改

善され、通常の販売経路にのせられた荒茶三十鈴がそのまま出品茶となり、外観・水色・香気・味の各分野の合計二百点を満点として減点法で点数が付けられます。
さらに流通審査百点を加えて三百点満点を基準にして審査が行われ



△表彰を受ける本村茶業関係者

れましたが、総出品点数百点余の中で、神土茶生産組合の出品茶が実物審査で二百点満点、流通審査で九十九点、計二百九十九点で一等一席を獲得したわけですが、そのほか越原五加、黒瀾の各茶組合も紙一重の差ながらいずれも一等に入賞し、本村の茶加工技術のレ

昭和53年度岐阜県茶総合品評会成績表

1等	1席	神土茶生産組合	特別賞	農林大臣賞
"	3席	黒瀾茶生産組合	"	水産部長賞
"	4席	五加茶生産組合	"	岐阜県知事賞
"	5席	黒瀾茶生産組合	"	県議会議長賞
"	6席	越原製茶組合	"	日本茶業中央会長賞
"	11席	五加茶生産組合	"	全国茶生産連会長賞
3等	4席	神土茶生産組合	"	県茶商組合理事長賞
"	9席	田口謙男	"	

ベルの高さを示しました。

本村の茶品評会での入賞実績は昭和四十五年の第一回岐阜県茶総合品評会以来、今年の第九回までの間に八回の農林大臣賞（一等一席）を獲得し、常に上位を独占しています。このような圧倒的な実績は茶業関係者の努力によって茶業に関する技術が県内他町村に比べて常に高いレベルを維持しているためです。
特に第二次農業構造改善事業で新しい発足をした神土茶生産組合が今回の栄誉を得たことは、何よりのはなむけとなり今後の躍進が期待されます。

秋は行楽にスポーツにと、健康のありがたさを痛感する季節です。特にこのことはお年寄りの健康についていえることで、何かもと行事の多いこの時期に体調をくずさず元気で過ごしてほしいものです。

旅行で多い湯あたり

旅行は帰宅するまで元気であつてこそ楽しいものです。でも旅行の解放感には健康にとって悪影響となることもあります。次のようなことに注意すれば

暮らしと健康



老人と健康 ⑤

- 一 宿の電話番号をひかえておく。
- 二 保険証は忘れず持って行く。
- 三 血圧など現在服薬している薬も忘れず持って行く。
- 四 持病のある人は、医師の診断を受けてから出かける。
- 五 はき物、着物は慣れたものを。
- 六 温泉に何度も入らない。（湯あたりを招く）
- 七 暴饮暴食はつっしり。

- スポーツを生活の中に
スポーツは老化の進行を遅らせます。でも日ごろスポーツから遠ざかっているお年寄りが、急に運動するとかえって害になることもあります。次のことに注意して！
- 一 体力には個人差がある。
 - 二 運動を始める前に、医師のチェックを受ける。
 - 三 自分で体調、脈をチェック
 - 四 少しずつゆっくりと。
- 日常生活の中で
若さを保つ心かけを

- スポーツには体力差により誰でもできるというばかりではありませんが、日常生活の中に体育的要素を加えることはちょっとした心がけでできます。
- 一 入浴中や仕事中などに姿勢を正しくしてみる。
 - 二 台所仕事、歯みがきの時に足の屈伸、片足立ちをする
 - 三 仕事やだんらんのひとつきに腹式深呼吸をとり入れる。そしてよく歩くことが大切です。

似てるかな



わたしのおとうさん

神土小2年 田口紀子
—神付田口宗雄さん長女

おとうさんはおもしろいで
す。
べんきょうもときどきおし
えてくれるし、日曜日に、ち
やんと、あそんでくれます。
これからもあそんだりして
下さい。
それから なごやのしんせ
きにも つれて行ってね。
なつやすみでもいいからつ
れて行って下さいね。

五年に一回実施される「住宅統
計調査」が十月一日、全国いっせ
いに行われます。
この調査は全国の約五百万の住
宅・世帯を対象とした「住宅の国
勢調査」といわれるもので、皆さ
ん方の住宅や世帯の構成など、四
十二の項目について調査が行われ
ます。その結果は、これからの住
宅政策を進めるうえでの基礎資料
となります。

九月二十四日から三十日までの
間に、都道府県知事が任命した調
査員が各家庭を訪問し、調査票を
配って記入をお願いします。正し
く記入のうえ十月一日から七日
までに再び調査員が訪問しますの
で、お渡しください。
なお、調
査した事柄
は統計をつ
くするために
だけ使いま
す。
調査員や
関係者が他
に漏らした
りすること



告知板

住宅統計調査にご協力を

十月一日全国いっせいに実施

は、法律によってかたく禁止され
ています。
安心して正しく申告してください。
るよう、ご協力をお願いします。
調査員と該当地区は次のとおり
です。

- 大口地区 栗本重秋(柏木)
- 平の一部 安江吉信(西洞)
- 黒淵地区 安江裕尚(大明神)

暮らしのカレンダー

*各小学校運動会

- ・とき 10月1日
- ・ところ 各小学校運動場
—一般の方も多数応援におで
かけください。

*風疹予防接種

- ・とき 10月5日
1:30~2:00
- ・ところ 東白川病院
- ・対象者 中学校3年女生徒

*第4回壮年ソフトボール大会

- ・とき 10月8日
- ・ところ 総合運動場
—村内の40才以上の男子が各
地区ごとにチームを編成し
てトーナメント方式で競技
が行われます。

*小児マヒワクチン投与

- ・とき 10月12日
1:30~2:00
- ・ところ 東白川病院
- ・対象者 49.10.1~53.
6.30生れの者

*インフルエンザ予防接種

- ・とき ところ
- 10月18日 { 越原 保育園
越原 小学校
- 10月19日 { 神土 小学校
東白川 中学校
- 10月20日 { 神土 保育園
五加 小学校

*狂犬病予防注射

- ・とき 10月19、20日
- ・ところ 村内15会場

*第2回婦人ソフトボール大会

- ・とき 10月22日
- ・ところ 総合運動場
—村内に在住する女性ならだ
れでも参加できます。
参加希望チームは今から練
習を!

*小学校陸上記録会

- ・とき 10月25日
- ・ところ 総合運動場
—村内3小学校の児童が集ま
り記録を競います。

*結核第2次検診

- ・とき 10月25日
1:00~2:30
- ・ところ 東白川村役場前
- ・対象者 第1次検診未検診者

民俗風俗あれこれ

人の一生



一村誌編さん室だより

墓地と石碑 (二)

いっぽう、墓印として石碑を建てるようになったのは、平安朝末期以降からといわれ、鎌倉・室町時代に於いては宝塔・層塔 五輪塔・宝きょう印塔などの墓碑が建てられたが、これらの始まりはいずれも当時の公家や武士の上層階級のものに限られていた。

本村に遺るものとしては、越原陰地岩屋付近に見られる五輪塔もそのひとつであろう。いずれの墓か、その由来は不明である。この村あたりの一般庶民の墓碑といえ、かつての三石だけのものによって簡単な自然石にはじまり、加工した石碑が一般的に見ら

れるのは江戸時代中期に入ってからで、各地に残存する古い石碑などからも、年代的には貞享・元禄年間(一六八四〜一七〇三)ごろである。

その後、位牌型あるいは船形光背状のものが多く作られ、笠付や方柱形のものには江戸後期のものに多く見られる。明治以降は神式の角型長方形に変わってきている。

また、石碑は従来一人あるいは夫婦で一基建てるのが一般的であったが、近年火葬なども普及したため納骨方式による「先祖代々の墓」と銘うった大きな石碑を建てるようになった。

一村誌編さん室だより「人の一生」は今回が最後です。

村誌民俗編の中から、過去・現在・未来ともにも変わることはない人間の一生について昨年三月号から今月号まで民俗風俗あれこれ人の一生と題して連載してきました

部落やそれぞれの家庭によって多少異なることもあったかと思えますが、私たちの村の人びとに古くから伝えられてきた一生のうち一般的な儀礼がわかりたいだけなことと思います。

次回からは、私たちにあって大変興味深い村の起り、身分、階層・互助慣行などの村の生活をはじめ、家族構成や屋号などの族制として、親類・隣近・部落・組などとのつきあいや、贈りものはどうであったかなど交際について民俗風俗あれこれ「社会生活」と題して連載します。

▼今月の料理▲

冷やし豚

材料 豚薄切り肉百四十g、ユースターチ少量、青じそ数枚 合わせしょうゆの分量(生姜・にんにく・赤とうがらし各少量 ねぎみじん切り、大サジ二・しょうゆ、大サジ二・ごま油 二〜三滴) 作り方 ①豚肉の両面にユースターチをごく薄くはたきつける。②熱湯の中に豚肉を一切れづつ入れてゆで、ザルにあけて水けを切る。③青じその葉を敷いた皿に盛りつけ冷蔵庫の中で十五分ほど冷やす。(冷やしすぎないこと) ④合わせしょうゆを作り③の豚肉にかけて食べる。



△講習会で熱心に学ぶグループ生ら (9月4日の月例会にて)

昭和四十八年に誕生した盆栽クラブは、当初は村の老人クラブ連合会の中で組織されていきました。その後独立した盆栽クラブとしてだれでも加入することができ、今日も活動し続けています。

現在田口庄之助会長以下六十人余の会員で構成され、その内訳は五対一と男性会員が

趣味のグループ

活発な活動を続ける

盆栽クラブ

圧倒的に多数ですが、盆栽を愛する気持は女性とて一歩もひけをとらないとか。 講習会を月例会と合わせて開くほか、先進地見学(年一回)、さつき展示会(年一回)、一般盆栽展示会(年一回)など活発な活動

が両立しているようです。 クラブ員の中で多い人では二百から三百鉢を育てている人もあり。植物をこよなく愛し、日々丹精したものの成長を見守る味わいの深さを物語っています。

先ごろ開かれた講習会では、夏から秋にかけての盆栽の管理について、先生の講話と実際の盆栽をみての講習に十五人が集まり、それぞれ真剣なまなざしでペンをとり、そして話を聞いていました。 今後盆栽クラブでは、若い人たちも多く入会してくれることを望んでいます。



五加小のちびっ子ら 白川でますのつかみ捕り

五加小学校では8月20日、五加地区漁業組合と三戸つり具店からの寄付金をもとに、ます 約170匹を白川へ放流しみんなでつかみ捕りしました。

まずは、約30分でほとんど捕まえ、このあと5つのグループに分かれたちびっ子らは、腹を出す者、塩をまぶす者とそれぞれ塩焼きの準備をし、焼き上がった魚を腹一ぱい食べ楽しいひとときを過ごしました。

- 益田郡萩原町 上村女子寮
- 今井保三さん
- 宮代
- 今井久仁子
- 二女

東白川のみなさん、お元気ですか。私が東白川を離れてからも一年以上たちました。今では学校にも寮生活にも慣れ、毎日楽しく過ごしています。

寮では、和文タイプ、カナタイプ、コンピュータなど今までさわったこともないものを習うので、とても興味がありおもしろいばかりです。

寮生活もまた楽しいです。一部屋三人で、一・二・三年生が六人ずつの計十八人です。もちろん女の子は多いです。寮に住んでいるのですが、寮生活もまた楽しいです。一部屋三人で、一・二・三年生が六人ずつの計十八人です。もちろん女の子は多いです。

ふるさとへの便り ひと味違う高校生活 寮では自炊で花嫁修業も



食事は自炊で二人ずつの当番制で月に三回ほど作ります。自炊は花嫁修業にもなるのでとてもよいことだと思います。寮での楽しみは、部屋の人たちと語り合うときです。一人でも後輩ができるのはうれしく、ちょっとした先輩気分です。

新入生のための歓迎会、中夜祭クリスマス会、予餞会など年間行事もたくさんありますが、この日はみんなで食べたり、飲んだり、歌ったりして楽しみます。

私は寮に住んでいるのですが、寮生活もまた楽しいです。一部屋三人で、一・二・三年生が六人ずつの計十八人です。もちろん女の子は多いです。

これからもふるさとを大切にしたいです。



あなたの作品をお寄せ下さい
・初心者、特に若い人達の投稿を歓迎します。
・毎月末までに神戸
・田口良三宛に出して下さい。

- 杭打ちて女郎花支ふ幾株か山路に見たり誰が心ほせ
- 血圧を計りて呉るる保健婦の優しき指よ節くれし腕に
- 日溜りの草間に蟋蟀鳴き澄めり高山駅のせまき空地に
- ひぐらしの声もしきりに佐玄川せせらぎ涼し足とめて聴く
- やんがては孫らも学ぶ校地にて今日も酷暑の汗しとどなり
- 甘諸畑に猪が出て一夜にて全部荒してパーとなりけり
- 飛び交ひもなさず夕べの草むらに光り侘しき立秋の螢
- 減反に良き策もなく豆播けばせき立つごとく山鳩の鳴く
- 宿題の多きを吾子はなげきつつ今日もテレビの漫画見て居り
- みのりある旅と思へり河口湖の湖底に一つ迷ひ捨て来て
- 瓜刻む姐板の音ささやかに昼餉の時刻を伝へ来たれり
- 一面に這松生ひし窪地には万年雪のにぶく光れり
- 黙々と運び出しけり猛暑にて弊れし鶏を双手に提げて
- 秋空に彼岸忘れず打ち揃ひ帰るつばめをいじらしと思ふ
- 愚なる政治と言はんむさむさと総りの前の青稻を刈らす
- 恩頼の積りしままに老深む五体なりけり朝床に坐す

● 新人の出詠を歓迎します。

田口 良三